

こんなときは国民健康保険の届出を

● 社会保険などに加入したのに、国民健康保険の届出を忘れると、保険料がそのまま徴収されますので、必ず届出をしてください。

● 国民健康保険に加入する場合は、資格取得日は、届出のあった日ではなく、社会保険などの資格を喪失した日までさかのぼります。(保険料もさかのぼって請求されます)

● 会社を退職してもそのまま社会保険の任意継続をする場合や、社会保険に加入している親などの扶養に入る場合、期間をおかないで再度すぐ社会保険に加入する場合は、国民健康保険の届出は必要ありません。

● 国民健康保険の届出は、国民健康保険事務所で行います。国民健康保険事務所 電話 85-9564

こんなとき国保の届出は **14日以内** です!

こんなとき	注意すること
転入したとき	転入日よりあとに会社などの保険をやめた場合は健康保険資格喪失証明書または退職証明書が必要です。
入る場合	会社など他の保険をやめたとき 健康保険資格喪失証明書または退職証明書が必要です。 子どもが生まれたとき 社会保険に加入している親などの扶養に入る場合は必要ありません。 生活保護が廃止されたとき 生活保護廃止決定通知書が必要です。
やめる場合	転出するとき 箱根町の国保証を返却してください。 会社などのほかの保険に入ったとき 健康保険資格取得証明書または新しい会社などの保険証が必要です。 生活保護が決定になったとき 生活保護決定通知書が必要です。 箱根町の国保証を返却してください。
その他	町内で住所が変わったとき 古い住所の国保証を返却してください。 修学のため町内から離れるとき 修学先に住民票を移す場合は手続きが必要になります。 転出先の住民票、学校などの在学証明書が必要です。

※手続きは保険年金課・出張所でできます。

第33回 戦時中の箱根のお話し

まちかどレポート

百年に一度と言われる現在の不況。いやいや、たかだか65年前に箱根が、日本中がもつとすこい時代がありました。それは第二次世界大戦です。と云うことで今回は第二次世界大戦戦時中の箱根のお話しです。

昭和6年、満州事変が起こり軍需景気で箱根も順調に観光客が増えていきました。ところが昭和12年ごろから日中戦争が拡大し、温泉観光が賡々との風潮が始め、観光客が激減してしまします。そのころ箱根の指導者たちは生き残りをかけてさまざまな活動を始めました。戦争傷病兵や戦没者家族等の優待など国策に乗って生き残りのため戦時色を強めていきました。

(「国策温泉報国」)温泉を使って国に奉公し、難局を乗り越えようとしたのです。昭和16年、太平洋戦争に突入り、箱根もいや応なく戦争に巻き込まれていきます。当時、東京オリンピック開催のため全国にホテル新築が進められ、湯本にも現在の湯本富士屋ホテルの場所に「三味荘」と

いう大型旅館が、多くの投資家の出資で開業しました。しかし、戦争でオリンピックは中止となります。大型旅館の経営が危ぶまれます。昭和17年、傷病兵の療養施設として国に接収され、臨時第一陸軍病院箱根臨時地療養所となりました。ほかの多くの湯本の宿も観光客相手から傷病兵療養施設として、多いときには約1,600人の傷病兵や病院関係者を受け入れました。また、医療関係者のため、多くの宿が接収されました。このように町内に戦争関連施設が増えたのに箱根は空襲にあつていません。それは多くの外国人が疎開してきており、スイスを通して箱根を非戦闘地として連合国側に通報したのが幸いしたようです。当時箱根には富士屋ホテルなど外国人向けの宿があり、国も小田原警察に外事課を作るなど受け入れ態勢を整えました。箱根にはドイツ・イタリア・ソ連など約30か国1,300人以上もの外国人が疎開してきました。なかでも芦之湯の松坂屋旅館にはドイツ兵が

国民年金保険料は、一括して前納すると、割引がありお得です!

4月初めに、社会保険庁から分割払と前納の納付書が送付されます。希望の納付書にて金融機関やコンビニエンスストアでお支払いください。

- 半年分前納・・・1,000円割引
- 1年分前納・・・3,690円割引

また、前納した方が途中で厚生年金などに加入したときは、その加入日以降の分の国民年金保険料は返戻ししますので、二重払いにはなりません。

● 井戸水を安心して飲むために、井戸水の水質は常に変化してきますので、定期的(1年に1回以上)に水質検査を受けましょう。

● 日ごろから、水の色、濁り、におい、味などの変化に注意しましょう。

井戸水を 飲用する場合のお願い

● 井戸の周囲を清潔に保ち、塩素消毒や煮沸をしてから飲みましょう。

● 細菌や化学物質による汚染は日常管理・点検では気が付かないことがあります。水道給水区域では、安全性が確認されている水道水を飲用しましょう。

水質検査の方法などは、お問い合わせください。

照会先 神奈川県小田原保健福祉事務所環境衛生課
電話 0465-3218000 (代表)



4月から 家電リサイクル対象機器が追加されます

新たに加わる対象機器

液晶式テレビ

プラズマ式テレビ

衣類乾燥機

↓

従来の対象機器

ブラウン管式テレビ

冷蔵庫・冷凍庫

エアコン

洗濯機

家電リサイクル法の一部が改正され、液晶式テレビ、プラズマ式テレビ、衣類乾燥機が新たに家電リサイクルの対象機器となります。

家電リサイクル対象品の排出方法についてはお問い合わせください。

照会先 環境センター ☎83-6596

130人もおり、地元の住民とも交流があったようで、芦之湯の阿字ヶ池は当時ドイツ兵が村のために空襲に備えて防火用水として作ってくれたものです。



昭和21年の卒業アルバムから

広報でめぐる 箱根トキメキ 時間旅行 昭和49年12月1日 第198号から

広報 はこね

最盛期の芦ノ湖ワカサギ漁

釣場の整備 着々進む

このように箱根の先人たちは多くの苦難を乗り越え、戦後の温泉ブームに繋げていくことができました。

参考文献
箱根温泉史、箱根湯本塔ノ沢温泉の歴史と文化、戦時下の箱根、富士屋ホテル資料

まちかどレポート
田中康久

このコーナーはレポートの独自の取材や研究によりつくられています。

町の魚「ワカサギ」のイラストを作成

町では、町民が自然に親しみ、郷土を愛する心を育て人間性豊かな住みよい町づくりのため、町の象徴としてふさわしい魚を「ワカサギ」に決定し、制定日を平成21年3月1日としました。(詳細は2月号)

また、制定に伴い「ワカサギ」のイラストを作成しましたので、これまで親しんでいただいています町の木・花・鳥と同様、愛着を持っていただきたいです。

照会先 企画課 ☎85-9560